

令和4年度 地域振興推進費事業総括表

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	佐久ゼロカーボンエリア(地域循環共生圏)創出に向けた体制整備・普及啓発事業	<p>佐久エリアの特色を活かして再生可能エネルギーの地産地消を推進し、地域循環共生圏を創出する。また、佐久地域のカラマツの有効利用、需要拡大による持続可能な林業経営を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○先進事例に取り組む企業等や専門家を招いた勉強会の開催 ○建築物ZEH・断熱化推進の仕組みづくり ○将来の林業従事者確保に向け、高校生等を対象にした「森のお仕事」体験学習の実施 ○小学生への森林・環境教育の実施や公益的機能に係る学習会の実施 	R4.4 ～ R5.3
	2	「ぴんぴんもぐもぐ」健やか佐久プロジェクト	<p>さくっと「ずく出す」プロジェクトの取組を基盤として、佐久の旬を食べ、運動習慣があり、生きがいを持って生活する人を増やすため、佐久地域の関係機関・団体が連携して取り組み、健康長寿を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育の推進と身体活動・運動習慣の普及のため、関係機関・団体等による連携会議の開催 ○講座開催や街頭キャンペーンの実施、運動用具の貸出等による健康づくり実践活動の実施 ○食育の推進と運動習慣の定着を推進するフォーラムの開催 ○ウォーキングコースへの案内看板の設置 ○都市緑化活動のリーダーとなる「花緑ボランティアリーダー」養成講座の開催 	R4.6 ～ R5.3
	3	佐久平プレメディカルケア産業情報発信事業	<p>さくっと「ずく出す」プロジェクト及び「プレメディカルケア産業の集積事業」の取組成果について、「SAKUメッセ」に出展し地域に広く情報発信することにより、プレメディカルケア産業関連製品の販路開拓につなげるとともに、健康長寿に係る佐久地域独自の取組を加速させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○試作品展示ブースへの出展 ○ポールウォーキング体験会及び歩行計測会の開催 	R4.5 ～ R4.11
	4	佐久地域星空トレイン「晴星」等の活用による佐久の酒・星空の魅力発信事業	<p>佐久地域星空トレイン「晴星」や情報媒体等を活用し、佐久地域の13の酒蔵や特産品の魅力及び「佐久地域＝星空・宇宙」のイメージを強化する情報発信を行い、特産品の販路拡大と広域観光の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○しなの鉄道佐久地域星空トレイン「晴星」や物産展等の地域イベントにおいて、佐久地域の日本酒及び特産品の情報を発信 ○県内向けの情報媒体へ「星空と宇宙の佐久地域」をテーマにした記事を掲載 	R4.10 ～ R5.3
	5	佐久っとサイクルプロジェクト	<p>長野県一周ルートを推進する「Japan Alps Cyclingプロジェクト」に運動して、佐久地域にサイクルツーリズムを定着させるため、佐久地域の魅力を盛り込んだ推奨ルートの開発と活用により、サイクルツーリズムの推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐久地域推奨コースの開発・発信 ○サイクルマップの作成 ○佐久産カラマツのサイクルラックキットの休憩スポット等への設置 ○JR小海線の社会実験(車両への自転車積載)と連携したサイクリング周遊イベントの開催 ○ビューポイントへの案内看板の設置 	R4.6 ～ R5.3
	6	佐久地域の移住スタイル発信事業	<p>県、市町村及び民間が協働して移住・定住対策を実施するとともに、佐久地域での多様な暮らし方の提示や特色ある取組に関する情報を発信することで、移住の促進及びつながり人口の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市町村や民間、県機関による佐久地域への移住を推進する会議体の整備 ○移住・教育セミナーの開催 ○移住・農ある暮らしセミナーの開催 ○テレワーク施設や関係する移住者を紹介する記事を移住専門誌へ掲載 ○銀座NAGANOイベントスペースを活用した情報発信 ○佐久地域で農ある暮らしを考えている移住希望者を対象とした研修会の開催 	R4.4 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	7	佐久管内県機関の情報発信事業	コミュニティエフエム放送を活用し、佐久地域における県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深めるとともに、しあわせ信州創造プラン2.0佐久地域計画の推進を図る。 ○FM佐久平において週1日、8分程度の広報番組を放送(朝1回放送) ○FM佐久平、FM軽井沢において20秒スポットを放送	R4.4 ～ R5.3
	8	佐久地域つながろう・つなげよう意見交換会	次期総合5か年計画の地域計画の策定に向けて、佐久地域で活躍している人との意見交換会を開催し、地域課題の深堀りや議論の広がりを図るとともに、人と人を繋げる新たな機会を創出する。 ○佐久地域で活躍している人を対象とした意見交換会の開催	R4.6 ～ R5.3
上田	1	上田地域広域観光推進事業	1 観光キャンペーンの実施【継続】 コロナ禍で落ち込んだ観光需要を喚起するため、市町村、観光協会等と企画・運営を連携したキャンペーンを実施する。(夏、秋、冬) 2 観光情報の発信【新規】 観光誘客促進のため、観光プロモーション動画をコンテスト形式で公募し、話題性づくりと新たな感性・視点による上田地域の魅力を国内外へ発信する。(個人、法人は問わない) 3 ヘルスツーリズム等の推進【継続】 体験・滞在・周遊型観光の推進のため、健康をテーマとしたヘルスツーリズムとともにサイクルツーリズム、ワインツーリズムやリゾートテレワークなどを信州上田地域健康パーク推進協議会を開催して総合的に検討し、ライフスタイルの変化に応じた観光コンテンツの充実を図る。	R4.4 ～ R5.3
	2	世代別健康に配慮したメニューの普及	健康に食べることの普及啓発のため、世代別に健康に配慮した料理のレシピと実践のための情報をまとめた媒体(チラシ、テレビ番組)を活用し、料理の実演や講義を通して普及を行う。	R4.6 ～ R5.2
	3	健康長寿の運動セミナー	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と、運動を自発的かつ習慣化することによる健康の維持を図るため、各種団体等に働きかけ、働き盛り世代やシニア世代等を対象とした運動教室の支援や講座を開催する。	R4.5 ～ R5.2
	4	若者の地域への就業促進事業	キャリア教育の普及・拡大を図るため、中学校における産学官協働のキャリア教育(職場体験学習、企業の職場インタビュー)の実施を支援することを通じ、若者の地域での就業を促進する。	R4.5 ～ R4.12
	5	上田地域移住・交流促進事業	上田地域を含む東信エリア全体の魅力について、移住や交流による地域活動にフォーカスした情報発信やイベントの開催 市町村毎に活動する移住アドバイザーや信州暮らしパートナーの活動のバックアップ アンケート調査を補完する定性情報の収集や、市町村毎の人口動態、他の定量情報分析を行う。地域PRは県の関連機関との連携強化に取り組む。	R5.2 ～ R5.3
	6	農産物直売所魅力アップ支援事業	直売所の魅力アップを図るため、直売所の課題(会員拡大・栽培拡大・集客拡大)解決に向けたコーディネート相談、セミナー開催、出荷量・品質確保に向けた指導会、出荷会員の勧誘を支援	R4.4 ～ R5.3
	7	ワイン用ぶどう生産支援事業	ワイン産地の基盤強化を図るため、生産者の栽培技術向上に向けたセミナーの開催、スマート農業の普及に向けたお試し体験を実施	R4.4 ～ R5.3
	8	上田地域でのゼロカーボン推進のための情報発信	ゼロカーボンの取組を地域に広げ推進していくため、学びのための環境づくりとして、管内企業等のゼロカーボン推進に係る取組事例を取材し、動画作成、配信を行う。	R4.6 ～ R5.2
	9	にぎやかな森プロジェクト	持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加価値を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図るとともに、地域林業経営者等へ成果を普及啓発する。	R4.4 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	10	上田地域の短期大学との連携による地域で活躍する人材定着促進事業	上田女子短期大学との連携により、上田地域の中学生を対象としたキャンパスツアーを開催し、両校の魅力発信と地域人材の育成に繋がる取組を行う。	R4.4 ～ R4.9
	11	上田地域ワイン販売促進事業	贈答用としてワインの活用を促すチラシや販売情報をまとめたリーフレットを作成・配布し、ワイン文化の定着及び消費拡大を図る。	R4.10 ～ R5.1
諏訪	1	コミュニティ放送等を活用した地域情報の発信事業	地域住民に伝えたい、地域住民が知りたい諏訪管内の現地機関等の施策・取組等の情報や災害・感染症等、地域住民の暮らしに影響の大きい事案の情報についてタイムリーに発信する。	R4.5 ～ R5.3
	2	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」に基づく航空路線の拡充等を見据え、観光・ビジネスなど空港利用者の潜在需要の掘り起こしを図り、空港を活用した誘客促進及び周辺地域での滞在時間の増加や消費拡大を推進する。	R4.5 ～ R5.3
	3	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開	Withコロナ、Afterコロナ時代における八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりを進めるため、地域のニーズや既に進められている取組の全体像を整理し、市町村、住民、企業・団体等とともに今後の方向性や取り組むべき方策を検討・共有し次期総合5か年計画(諏訪地域計画)に反映する。また、デジタル技術を活用して八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を発信することにより、滞在・周遊・体験型の観光地域づくりを推進する。	R4.11 ～ R5.2
	4	縄文トレイルサイクリングコース開発事業	日本遺産認定後の3年間は、文化庁の補助金を活用して、甲信縄文文化発信・活性化協議会において基盤整備を行ってきたが、事業の最終目標である「民間主導による、民間資本を活用した自立性のある事業展開」を達成するには、各構成団体による日本遺産のさらなる周知が必要となっている。そのため、サイクリングをはじめとするアウトドアを好む一方、縄文への関心が薄い層に博物館等を訪問してもらうことを目的とし、縄文をテーマとしたトレイルサイクリングコースを開発する。	R4.6 ～ R5.3
	5	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化事業	日本遺産認定後の3年間は、文化庁の補助金を活用して、甲信縄文文化発信・活性化協議会において基盤整備を行ってきたが、事業の最終目標である「民間主導による、民間資本を活用した自立性のある事業展開」を達成するには、各構成団体による日本遺産のさらなる周知が必要となっている。そのため、令和3年度に、発信力が期待できる層である若者をターゲットとした新たな土偶、土器、黒曜石等の見せ方検討をした内容を令和4年度にイベントで具現化していく。	R4.5 ～ R4.12
	6	水辺の昆虫モニタリングによる生態系保全手法の検討事業	諏訪湖創生ビジョンの指標水生動物に位置付けられている絶滅危惧種のメガネサナエ(トンボ)のモニタリングにより、諏訪湖周辺での生息状況を把握するとともに、地域での啓発により、生態系保全、諏訪湖及び流入河川の環境保全に向けた意識を醸成する。	R4.7 ～ R5.2
	7	農産物関連イベント・直売所巡りスタンプラリー	新型コロナウイルスの影響などにより、諏訪地域の農畜産物の消費量が減っているため、その魅力を発信し、地産地消をより一層進める必要がある。そのため、夏期から秋期にかけ、管内の農畜産物関連イベントのほか、農産物直売所等の施設を巡るスタンプラリーを実施する。	R4.9 ～ R4.11
	8	ワカサギ資源に関する基礎調査	諏訪湖におけるワカサギの漁獲量及び採卵量が減少している。特に採卵量はR元/H27 12%、R2/H27 1%となっており、それに伴い遊漁船等による釣り客もR2/H27 53%と減少している。遡上前から遡上期における諏訪湖内のワカサギ資源量について調査することにより、採卵時期における正確な資源量を把握することで現状(危機感)の共有及び根拠に基づいた採卵に関する対策を検討することができる。	R5.2 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	9	令和4年度諏訪湖カワアイサ対策生態調査事業	諏訪湖に飛来するカワアイサに対しては、水産資源を確保するため、追払い等の対策が実施される一方、希少な渡り鳥であり、保護を徹底すべきとの声が上がっている。諏訪湖におけるカワアイサについては、学術的な調査が行われておらず、正確な生態(行動、食性及び捕食量など)が不明確なまま、有効な対策を模索する状況が続いている。ワカサギに係る連絡会議において夜間に船を出した際に捕食音を聞いたとの情報もあるため、より正確な状況を把握し、有識者とも連携しながら対策を構築することが必要である。	R4.11 ～ R5.3
	10	サイクルツーリズム推進事業	国内ではロードバイク等による自転車旅の人气が高まっており、平成31年度には長野県自転車活用推進条例及び長野県自転車活用推進計画が策定され、県全域においてジャパンアルプスサイクリングプロジェクトの始動や、諏訪地域での諏訪湖周サイクリングロードの一部開通など、自転車を活用した観光振興のための各種施策が実施されている。一方で、サイクリングを目的とした観光客を諏訪地域へと誘客するためには、誘客の促進とともに受け入れ環境の整備を図る必要がある。	R4.6 ～ R4.12
	11	ユニバーサルツーリズム推進事業	ユニバーサルツーリズムを推進するため、事業者や地域トラベルサポーター等の関係機関が連携し、地域一体となった取組みを実施してきた。この取組みをさらに発展させていくためには、受け入れ先となる観光施設のハード及びソフト両面の受入体制の整備が必要であり、これら取組に意欲のある者に対して専門的知見を有するアドバイザーを派遣することにより、UT成功事例の創出を図る。	R4.10 ～ R4.12
	13	おらほの子どもは、おらほで育てる～地域で育つ、里親養育推進・応援事業	里親制度を周知啓発し、養育里親候補者の拡充を図るとともに、里親養育支援の仕組みづくりを通して、住民が力を合わせることで保護者の事情によらず子どもが引き続き地域で育つことができる”里親先進地域諏訪”を目指す。	R4.5 ～ R5.3
	14	採卵現場におけるワカサギ採卵技術の実証実験	諏訪湖産のワカサギの安定した漁獲量を確保するため、ワカサギ水槽内自然産卵法(遡上前の親魚を定置網により採捕し水槽に收容することで自然産卵させる方法)について、実際の採卵現場での実証を試験研究と並行することで、同技術の早期確立とワカサギの漁獲量の復活を目指す。	R4.11 ～ R5.3
	15	広域周遊観光推進事業	諏訪湖・ハケ岳を中心とした諏訪地域と周辺地域の観光情報を一体的に発信することで広域的な周遊観光の促進を図るため、諏訪エリア広域観光ガイドの増刷を行う。また、来年度に地域内で開催予定の大規模イベントに備え、地域内の観光案内拠点や銀座NAGANO等へ配布する。	R5.2 ～ R5.3
上伊那	1	Uターン就職促進事業	進学により上伊那を離れた学生のUターン就職を促進し、地域産業の担い手を確保するため、地元就職イベント情報提供サービス(SNS)の登録を促すリーフレットを作成および企業説明会の周知を行う。	R4.7 ～ R5.3
	2	農業水利資産の郷土学習事業	郷土を学び地域を支える人材を育成するため、西天竜の農業水利資産を学ぶ教材を作成し、小学生を対象とした現地見学バスツアーを開催する。	R4.7 ～ R5.1
	3	建設産業の魅力実感プロジェクト事業	建設産業への就職志向を高めるため、建設系学科の高校生を対象に、伊那市春日公園噴水跡地リニューアル工事の設計・施工の実地体験を通して、建設産業の魅力ややりがい学ぶ機会を提供する。	R4.6 ～ R4.12
	5	地域の先端技術産業を学ぶ体験学習事業	林業への就職希望者の増加を図るため、高校生を対象に、先端技術を活用した林業機械の操作等を行う林業体験研修会を開催する。	R5.1 ～ R5.2
	6	地域の子育て支援体制強化事業	誰もが安心して利用できる子育て支援体制づくりを目指して、地域における役割分担など子育て支援体制のあり方を検討するとともに、身近な支援者である養育等里親の育成を図る。	R4.4 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上伊那	7	中央アルプス国定公園化記念環境スタディツアー事業	中央アルプスの国定公園指定を契機に、伊那谷の豊かな自然環境を保護し、次世代へ引き継ぐ意識を高めるため、夏休みに親子を対象としたスタディツアーを開催する。	R4.7 ～ R4.8
	8	伊那谷ビュースポット発掘・発信事業	リニア新時代に向けた観光スポットを掘り起こし、情報発信を行うため、上伊那・南信州地域のビュースポット写真を収集するとともに、フォトコンテストを開催する。 【南信州地域振興局連携事業】	R4.7 ～ R5.3
	9	ゼロカーボンセミナー事業	長野県ゼロカーボン戦略に掲げられた目標の達成に向け、地域の機運を高め、一体的な推進体制を構築するため、事業者、市町村と県が連携してセミナーを開催する。	R4.10 ～ R5.3
	10	リニア3地域(上伊那・南信州・木曾)の広域観光推進事業	リニアバレー構想に基づく広域観光の具体的な取組を推進するため、上伊那・南信州・木曾地域のDMO等が連携し、広域周遊ルートモデルコースを検討する。 【南信州・木曾地域振興局連携事業】	R4.6 ～ R5.3
	11	伊那谷deキャリア教育研修会事業	伊那谷の未来を担う人材育成の取組を拡大するため、上伊那・南信州地域の関係者や地域住民を対象に、キャリア教育の視点から地域づくりを考える研修会を開催する。 【南信州地域振興局連携事業】	R4.8 ～ R4.11
	12	放置竹林整備体制構築事業	上伊那地域で広まりつつある放置竹林の整備のため、講習会を開催し住民自ら整備できる体制の構築を図る。	R5.2 ～ R5.3
南信州	1	三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー事業	愛知県東三河地域・静岡県遠州地域と連携し、管内のマラソン大会でめぐるイベントの実施	R4.7 ～ R5.3
	2	南信州郷就促進動画制作事業	地元就職・Uターン就職を促進するために企業と学校をつなぐマッチングフェアの開催	R4.10 ～ R5.3
	3	南信州暮らし応援隊による移住・定住促進事業	広域連合及び市町村と連携して取組む南信州の情報発信イベントの開催	R4.7 ～ R5.2
	4	伊那谷ビュースポット発掘・発信事業	伊那谷のビュースポットの掘り起こしと情報発信 ・通年写真収集 ・フォトコンテストの実施	R4.7 ～ R5.3
	5	南信州観光素材情報発信事業	南信州の広域観光を推進するために、地域に点在する観光素材を効果的に情報発信	R4.10 ～ R5.3
	8	外国人移住者による南信州魅力発信事業	外国人移住者による移住イベントの開催	R4.7 ～ R4.8
	9	ゼロカーボンミーティングの開催	南信州環境メッセに併せてパネルディスカッションを開催	R4.4 ～ R5.3
	10	「竹取再生」促進事業	竹を資源とした新たな用途開発を目指し、高温乾燥や熱処理による改質調査試験を行う。	R5.2 ～ R5.3
	11	南信州シードル振興事業	南信州シードルの振興を図るために管内生産者や振興団体と今後の方向性を検討するため関係者で意見交換を実施する。	R5.1 ～ R5.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	13	リニア3地域(上伊那・南信州・木曾)の広域観光推進事業	上伊那、木曾と連携した広域観光の取組	R4.6 ～ R5.3
	14	南信州産木材のブランド化推進事業	南信州産木材のブランド化を進めるため、現状把握、事例集や将来プランの作成、資源量把握等の検討を行うとともに、関係者と情報共有を図り取組み始めるように冊子を作成する。	R4.11 ～ R5.3
	15	「風流踊」ユネスコ登録記念事業	阿南町の新野の盆踊り、和合の念仏踊りがユネスコ無形文化遺産登録された事を受け、懸垂幕の掲揚及び民俗芸能フェスティバルを開催することで地域の機運醸成を図る。	R4.11 ～ R5.3
	16	つながり人口研修会開催事業	市町村職員や地域関係者につながり人口の考え方や必要性の理解を促し、つながり人口創出事業の参考とするため研修会を開催する。	R5.1 ～ R5.2
	17	日本なしを使用した菓子等商品化プロジェクト	日本なし産地再生プロジェクトの中で、日本なし加工品キャンペーンを令和5年度当初より展開していくために統一ロゴをデザインし、啓発物品を作成する。	R5.2 ～ R5.3
	18	プラスチックスマート運動の推進	プラスチックスマート一斉啓発活動を官民協働で効果的に実施するために、プラスチックに由来しない啓発物品等を活用して地域内で取り組む。	R5.3 ～ R5.3
	19	農業の多様な担い手確保推進事業	3月より開講する他業種からの新規就農者等を対象とした栽培技術習得講習会(帰農塾)で使用するパンフレットの作成。	R5.2 ～ R5.3
20	地域維持に向けた特定地域づくり事業協同組合制度導入への支援	少子高齢化の課題に直面している小規模町村で計画している特定地域づくり事業協同組合の、複数町村で設立した先進地を調査する。	R5.3 ～ R5.3	
木曾	1	ふるさとの思い出品造成事業	1町村にスポットをあて、地域の特産品を活用した卒業記念品を贈呈することにより、ふるさとへの想いを深めてもらう。	R4.8 ～ R5.3
	2	日本遺産「木曾路は全て山の中」魅力発信事業	インスタグラム上に投稿された写真をカード化し、道の駅等観光拠点で配布。木曾地域の美しい景観をPRする。	R4.8 ～ R5.3
	3	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	松本空港経由のレンタカー使用者の、空港周辺地域への周遊を促進するため、観光クーポンブックを配布する。	R4.5 ～ R5.3
	4	木曾の伝統的食材PR事業	木曾地域特産品取扱店や道の駅等におけるスタンプラリーを実施することによりPR活動を行い、誘客を図る。	R4.8 ～ R5.3
	5	木曾地域木材産業振興対策推進事業	ヒノキ、カラマツ等地域材の高付加価値化を図るため、原木での強度測定・仕分け等の流通改善を実証するとともに、木曾産材の強み(良さ)等についての情報発信を行う。	R4.6 ～ R5.3
	6	リニア3地域(上伊那・南信州・木曾)の広域観光推進事業	上伊那・南信州・木曾地域の広域観光商品造成のためのモニターツアーの実施	R4.6 ～ R5.3
	7	社会的起業支援事業	県立大学と協働した起業希望者向けの講習会の実施の他、修了生に対するフォローアップ講座を実施する。	R4.6 ～ R5.3
	8	地元企業への就業促進事業	木曾地域の若者及びUIターン希望者に対し、地元企業の紹介リーフレットを配布し地元企業の魅力を発信。地元企業への就職を促進する。	R4.7 ～ R5.3
	10	木曾地域観光資源等魅力発信事業	木曾6町村、商工会、観光協会と連携し、名古屋市サカエチカにおいて、木曾地域の観光資源(御嶽山観光含む)のPR展示を行う。	R4.5 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曾	11	御嶽山火山マイスターの育成・支援	ビジターセンター開館により活動フィールドの拡大が見込まれる火山マイスターのスキルアップを図り、御嶽山の魅力を内外に発信するための視察研修及び活動支援物資の購入を行う。	R4.7 ～ R5.3
	12	御嶽山ビジターセンター開館記念事業	ビジターセンター開館を記念し、王滝小学校児童の制作した作品の展示及び、ビジターセンターを見学するバスツアーを行う。	R4.8 ～ R4.9
	13	木曾地域の農業振興に向けた農産物加工品PR事業	木曾地域の農産物を活用した農産物加工品をPRし販路拡大を推進することにより、農産物の消費拡大を図るため、電子パンフレットを作成する。	R4.11 ～ R5.3
松本	1	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	アフターコロナにおいて空港周辺地域の周遊を促進するため、空港を利用して来県する旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るための事業を実施。 ①観光施設等の情報を掲載し、当該施設への持参により特典を受けられる観光パスポート(レンタカーでぐるっ得パス)の印刷及び配付 ②同パスポートを活用し、パスポート掲載店舗を利用したレシート等を集めることで、景品が抽選で当たるキャンペーンを実施する。 (諏訪、木曾及び北アルプス地域と共同実施)	R4.5 ～ R5.3
	2	空港利用促進等PR事業	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ空港利用者の増加のため、空港の利用促進及び利用者のおもてなし等を実施 ・チャーター便等で来訪する観光客への配布ノベルティの作成等 ・県内企業等へ空港利用促進のための案内チラシ送付による周知活動	R4.4 ～ R5.3
	3	ワインバレー魅力発信事業	信州まつもと空港定期便発着地において、当地域ワインを紹介することで当地域に親しみや興味を持ってもらい、空港の利用促進につなげる。 ・信州まつもと空港地元利用促進協議会がRKBラジオまつりに設置する信州ブース内に当局ブースを設け、空港とワイナリーの集積を有する当地域について同協議会等と連携し広域的な情報発信を実施する(10月下旬の土日(2日間))。	R4.9 ～ R4.10
	4	信州まつもと空港賑わい創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ空港利用者の増加のため、空港の利用促進及び利用者のおもてなし等を実施 ・チャーター便等で来訪する観光客への配布ノベルティの作成等 ・県内企業等へ空港利用促進のための案内チラシ送付による周知活動	R4.4 ～ R5.3
	5	花緑ボランティア等推進事業	信州花フェスタ2019の記憶と成果を活かしながら、松本平広域公園の魅力向上と花緑ボランティア活動の活性化を図り、地域における協働活動を推進するため、松本平広域公園において、地域住民や民間企業等のボランティア団体を対象とした次の事業を実施する(令和4年4月～令和5年2月)。 ・緑化講習会 ・花緑ボランティアリーダー養成講座 ・信州彩園の花壇づくりワークショップ	R4.4 ～ R4.10
	6	大規模地震を想定した防災講演会	糸魚川-静岡構造線断層帯による大規模地震に関する地域住民の防災意識の醸成を図るため、災害に関する知識や、発災時にとるべき行動などに関する講演会を信州大学(地域防災減災センター)との共同により実施する。 開催時期については、信州大学との調整のうえ、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ決定する。	R4.8

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	7	近代化遺産の魅力発信事業	近代化遺産の観光資源化を図るため、以下の事業を実施。 ①近代化遺産カード及びカードマップを活用したモニターツアーの開催 ②近代化遺産を巡る旅行商品の開発の検討(バス、個人旅行商品) ③近代化遺産カード及びカードマップの増刷 ④次期近代化遺産カード及びカードマップの検討	R4.4 ～ R5.3
	8	農業資産魅力発信事業	管内の農業を支える農業用水利施設と農村風景を観光資源や地域学習に活用する。 ・松本市から山形村、朝日村、塩尻市にかけての中信平地域の水利系統図を作成。作成した図面はパネルにして観光施設等に掲示する。また、クリアファイルを作成し小学生等の地域学習へ活用すると共に、観光にも活用する。	R4.8 ～ R5.3
	9	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業	アフターコロナによる地方回帰の動きを捉えた広域的な移住促進対策への支援を実施。 ①信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催 ②信州まつもと広域圏まるごと移住体験ツアーの開催 ③信州まつもと広域圏まるごと移住ガイドブックを活用した広域的な移住支援 ④信州まつもと広域圏まるごと移住ガイドブックの増刷	R4.4 ～ R5.3
	10	観光プロモーションセミナー事業	新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ松本地域の観光需要の喚起・拡大を図るため、観光戦略会議において専門家による効果的な観光PR等の講演を実施し、滞在・周遊に向けた観光誘客と広域観光の推進につなげる。 ・観光戦略会議において効果的な観光PR等について、講演会を実施する(10月上旬)。	R4.6 ～ R4.11
	11	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業	・Withコロナ、Afterコロナ対策として、新型コロナウイルスの影響を受けた観光業界と果樹産地が連携して、松本地域を訪れるお客様に、松本地域の特産の果実を提供することで、旅行者の満足度向上に併せ、松本地域産の果実の認知度向上を図る。 ・松本管内の観光地に宿泊した観光客に、松本地域特産のりんごを配布	R4.10 ～ R5.2
	12	スマート農業推進現地検討会	・農業現場におけるAIやIoT等の先進的な技術導入や実装を進めるため、ドローンによる薬剤等散布やラジコン式草刈機等のスマート農業技術の実演を含めた検討会を開催し、将来の農地の集約化や生産の効率化等を進める。	R4.5 ～ R4.12
	13	サイクリングロードアップグレード事業	令和3年度に策定された松本市自転車活用推進計画において、観光・レクリエーションのためのネットワークとして選定されているあづみのやまびこ自転車道(県道穂高松本塩尻自転車道)において、『自転車を楽しむ三ヶ谷都まつもと』を目指す松本市や塩尻市のまちづくりと連携して、自転車走行環境整備のため、次の事業を実施する。 ・路面標示等の整備	R4.10 ～ R5.2
	14	松本地域の特性を活かした環境教育の普及・啓発	2050ゼロカーボンの達成において、普及啓発を効果的に実施するため、小学校、中学校、高等学校教諭を対象に、松本地域における指導者養成の研修会を行う。 (ゼロカーボン専門研修、(小学校(低、中、高学年)、ゼロカーボンワークショップ、参考図書の紹介、松本地域の先進事例を紹介)	R4.7 ～ R5.2
15	脱炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業	令和3年度は、再生可能な地域資源である木材製品等に転換を図ることを目的として、木工製品等の展示を管内8施設で行い、ホームページ上で紹介を行った。 令和4年度は、運搬が困難で展示が不可能であった木製家具及び令和3年度に展示した製品を印刷物(ポスター、チラシ等)として配布を行い、幅広く普及活動を行う。	R4.5 ～ R4.3	

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	16	産科医療提供体制維持確保事業	安心して出産できる医療体制の維持を図るとともに、地域で子を産み育てていくことの安心感を醸成し、出産・子育て環境の向上を図る。 ・分娩医療機関と健診協力医療機関との役割分担による産科医療提供体制を維持していくため、この体制を住民が理解し、協力が得られるよう広報活動を行う。 (大町保健福祉事務所と共同実施)	R4.9 ～ R4.3
	17	スイカ炭疽病対策実証委託事業	・スイカ炭疽病の防除対策ため、長野県農業試験場が企業と共同開発した気象観測装置のシステムを使用して本病対策に活かすことで、スイカの生産安定と市場からの信頼確保につなげる。	R4.6 ～ R5.2
	18	冬期散水による風食防止対策効果調査事業	・松本南西部地域において、春先の強風により冬期間作付けがされていない野菜畑等から土壌が飛散する“風食”の発生を防止するため、冬季散水及び詳細調査を行うことで、今後の風食防止対策の基礎データとする。	R5.2 ～ R5.3
北アルプス	1	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	地方回帰の流れを捉え、「農ある暮らし」の魅力を発信し、地域に人を呼び込むことを目指す。 ・「農ある暮らしサポート直売所」における移住者等への栽培技術サポート、ミニセミナーの開催 ・北アルプス地域で実践できる魅力ある「農ある暮らし」の紹介動画の発信	R4.4 ～ R5.3
	2	地消地産推進事業	地域の特色ある食材である信州サーモン、ニジマス、イワナ、ワカサギ等淡水魚に対する関心を高め、生産振興と消費機会の拡大を図る。 ・生産者、消費者、実需者による体験会、見学会、意見交換会等を開催 ・淡水魚の魅力を発信する料理レシピサイトの充実	R5.1 ～ R5.3
	3	クレソン特産化モデル事業	地域資源である豊富な清水を活かしたクレソンの特産化を目指す。 ・栽培方法の確立に向けた防除資材の効果試験 ・保育園・学校給食へのサンプル食材提供 ・飲食事業者向け活用提案会の開催	R4.4 ～ R4.12
	4	「水と生きる」サントリーとともに育む『米ストーリー』	「サントリー天然水北アルプス信濃の森工場」との共同企画として農業体験を通じて従業員と地域住民との交流を図るとともに、農産物や地域の魅力について広く情報発信する。 ・工場周辺の水田における農業体験の実施	R4.4 ～ R4.12
	5	北アルプス広葉樹のビジネス化	地域の広葉樹資源を活かし広葉樹林業のビジネス化を目指す。 ・地産地消を進めるための広葉樹マルシェ(木工製品販売、木工体験等)の開催 ・広葉樹製品の作り手や使い手と製材所・林業事業者をつなぐ広葉樹コンシェルジュの育成 ・モデル製品の開発、販売戦略検討	R4.7 ～ R5.3
	6	北アルプスサイクルツーリズム推進事業	グリーンシーズンの観光誘客を図るため、北アルプスの絶景を楽しみながら走る北アルプスサイクルツーリズムを推進する。 ・サイクルイベントへの参加、出展 ・サイクリングモデルルートの周知、魅力発信	R4.9 ～ R5.3
	7	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	空港発レンタカーを利用する旅行者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るためのキャンペーンを実施 ・特典付き観光パスポートの印刷・配布 ※ 松本、諏訪、木曾との4局共同事業	R4.4 ～ R5.3
	8	Outdoor Wine Fest 出展事業	酒蔵・ワイナリーの直接PRにより魅力を発信し、首都圏に向けて北アルプス地域の日本酒・ワインの知名度向上や販路開拓を図る。 ・首都圏の飲食店、販売店等の事業者向けの試飲展示会を開催	R5.3 ～ R5.3
	9	「食の王国 北アルプス山麓」スイーツプロジェクト	北アルプス地域でしか味わえない「食」を活用して観光振興を図る取組として、県内外に向けて地域のスイーツのプロモーション活動を行う。 ・販売、誘客促進に向けた特別番組の制作	R4.8 ～ R4.11

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	10	北アルプス北部山域イメージアップ事業	山岳環境の保全・整備に向け、自然保護レンジャーや山小屋関係施設を通じてマナー向上の普及啓発を行う。 ・登山者マナーカード(登山における注意喚起バージョン)の作成、配布	R4.6 ～ R4.10
	11	北アルプス地域ACEプロジェクト推進事業	食育、運動習慣の定着、がん検診受診率向上のため、北アルプス地域における「信州ACEプロジェクト」の推進及び健康づくりの気運の高揚を図る。 ・健康づくりに関わる講座を開催	R5.2 ～ R5.3
	13	ウィキペディアタウン開催事業	若者が地域を歩き、図書館で調べ、自らの手で地域の情報を発信することで、地域への愛着を深め、Uターンへの動機づけ、地域活性化につなげる。 ・ウィキペディアタウンの開催(大町市又は小谷村)	R4.6 ～ R4.9
	14	地域おこし協力隊活動・定住支援事業	管内の協力隊員の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を促進する。 ・地域おこし協力隊サポートネットワーク会議の開催 ・「Kita Aips地域おこし協力隊通信」の発行	R4.10 ～ R5.3
	15	北アルプス地域魅力発信事業	移住希望者等に北アルプス地域を選択してもらうために、北アルプス地域での暮らし方、働き方の魅力をPRする。 ・パンフレット、SNS等による情報発信 ・信州暮らし案内人(移住推進員)を招いた視察、情報交換会の実施	R4.4 ～ R5.3
	16	北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会	地方回帰の流れを捉え、北アルプス地域に関心を持つ方をターゲットに、首都圏におけるイベントを開催 ・首都圏で体験トークイベント、個別相談会を開催	R4.5 ～ R5.3
	17	スマート農業実証実験事業	農業の担い手不足解消に向け、ICTを活用したスマート農業の実証実験を行い、導入の促進を図る。 ・ほ場整備事業実施地区で水位センサー及び給水ゲートの実証実験を実施	R4.5 ～ R5.3
	18	北アルプス地域がん対策推進事業	地域住民のがんに関する理解を深め、がん検診受診率の向上を図る。 ・がん検診受診率向上に向けた勉強会の開催 ・がん啓発イラストを活用したリーフレット等の啓発物品の作成やSNS等の活用による啓発	R4.9 ～ R4.12
	19	シニアの居場所づくり支援事業	高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 ・「まちの縁側講座」の開催 ・「シニアの居場所通信」の発信	R4.7 ～ R5.3
20	産科医療提供体制維持確保事業	令和3年度より松本大北地域出産・子育て安心ネットワークに加入し、産科医療体制を維持しており、住民の理解を深めるため広報・啓発を行う。 ・講演会の開催 ※ 松本との共同事業	R4.9 ～ R5.3	
長野	1	ONE NAGANO.NET season III	・令和2年度に開設したウェブサイトや「ONE NAGANO.NET」キャラクター「かえるむ」を活用し、「復旧・復興」及び「減災・防災」に関する情報を発信 ・被災市町や住民自治協議会、NPO等と緊密に連携し、PRを行う。	R4.4 ～ R5.3
	2	長野地域に移住したくなる移住虎の巻作成事業	・移住者目線の情報を記載した移住虎の巻(パンフレット)の作成、情報発信	R4.4 ～ R5.3
	3	令和4年度「学びツーリズム」長野地域における広域観光推進事業	・「ワイン」を軸に農業と観光の連携によって長野地域ならではの観光コンテンツを造成し、リピーターを創出 ・長野・北信地域におけるサイクル・ツーリズムの推進	R4.4 ～ R5.3
	4	産学官連携による地域企業への技術シーズ普及事業	・企業訪問による技術シーズの紹介 ・企業の経営者・技術者等を対象とした講演会等の開催	R4.4 ～ R5.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	5	ながの果物語り 新幹線マルシェ等認知度向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・東京で「新幹線マルシェ」等イベントの開催 ・関西においてトップセールス等による果物のPR ・関西において食のマルチブランド企業等との連携による果物のPR 	R4.4 ～ R5.3
	6	ながの果物語り 高級フルーツ専門店による付加価値向上事業	東京の高級フルーツ専門店との連携による果物のPR	R4.4 ～ R5.3
	7	ながの果物語り 果物新商品開発支援事業	地域の果物を活用した新商品の企画から販売までの様々な支援を実施	R4.4 ～ R5.3
	8	ながの果物語り ながの地域くだものまるごと産地見学・商談支援事業	県内外の実需者(買い手)を長野地域に招き、産地見学(農業者の園地等への訪問)及び個別商談を実施	R4.4 ～ R5.3
	9	果樹栽培(りんご・もも)新規就農者誘致プロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ・りんご・もも栽培者誘致目的の品目提案書を作成し、就農相談等の際に活用(須坂市・飯綱町) ・ブログによる就農希望者への情報発信 	R4.4 ～ R5.3
	10	もも産地復興モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> ・労働生産性を高めた省力生産技術の検討 ・産地継続に向けた生産基盤の整備 	R4.4 ～ R5.3
	11	ながの果物語り 「EAT健康に食べる」推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・果物と野菜の適量摂取を促進するリーフレット作成 ・食生活スキルを高め、健康に意識が向く情報を分かりやすく発信 ・健康づくりフォーラムの開催 	R4.4 ～ R5.3
	12	「逃げ遅れゼロ」実現に向けた河川情報に関する広報	防災意識向上のため、河川情報に関する動画を作成・公開	R4.4 ～ R5.3
北信	13	学びを広げる博物館・美術館周遊事業 ～アルク×マナビカード～	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館・美術館カードの作成 ・カードを活用した博物館・美術館回遊誘導による学びの機会の提供、広域観光の振興 	R4.4 ～ R5.2
	1	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけこどもカフェの実施 ・高校生を対象とした「起業塾」の開催 ・高校生による地域資源を活用した観光資源の提案等 	R4.4 ～ R5.3
	2	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」の開催 ・地域おこし協力隊等受入市町村研修会等の開催 ・地域おこし協力隊の任期後の定住をサポートする、サポートデスクの設置 	R4.6 ～ R5.3
	3	雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル住宅を使った雪下ろし講習会の開催 ・除雪作業の安全対策の普及 	R4.9 ～ R5.3
	4	雪国の生活を支える医療等の生活基盤の整備	「ひくシオたすベジ北信州」キャンペーンの実施	R4.4 ～ R5.3
	5	ウィズコロナ・アフターコロナ時代も見据えた圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域食材を使ったスタンプラリーや料理フェア、料理講習会等の実施 ・「シャクヤク」の観光利用の促進 ・北信地域の周遊観光や地域PRのための情報発信 	R4.4 ～ R5.3
6	観光振興のための必要な人材の確保と環境整備	・サイクルツーリズムモデルコースの整備	R4.4 ～ R5.3	

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北信	7	気候変動、ゼロカーボン等の学びの推進	・気候変動、環境問題、ゼロカーボンの取組等を学ぶ啓発セミナー等の開催	R4.4 ～ R5.3
	8	雪とともに育む豊かな故郷北信州の推進事業	・だれもがスポーツに楽しめる環境の整備を行うため、スポーツ活動指導者を育成する講習会を実施。	R4.4 ～ R5.3